国際知財司法シンポジウム２０２６

Judicial Symposium on Intellectual Property/TOKYO2026(JSIP2026)

【開催日】 ２０２６年（令和８年）１０月２２日（木）、１０月２３日（金）

【プログラム】

１０月２２日（木）１３：３０～１８：００

裁判所パート

①模擬裁判１（イントロダクション・技術説明会）
②模擬裁判２（日韓欧米・国際大合議法廷）
③パネルディスカッション（均等論の国際比較と未来の知財司法について）

１０月２３日（金）１３：３０～１８：００

特許庁パート

①パネルディスカッション（特許：公然実施発明の認定判断の国際比較）
②パネルディスカッション（商標：不使用取消審判の国際比較）

主催者合同企画

パネルディスカッション
（ＪＳＩＰ開催１０周年記念企画～この１０年で変化した知財司法を取り巻く環境～）

【パネリスト】日本、韓国、欧州及び米国の裁判官・弁護士・審判官等の実務家

【言　語】日本語・英語（同時通訳）

シンポジウム概要

知財紛争に関する司法判断や近時の知財トピックについて、各国の法曹関係者や審判官等をお招きして、模擬裁判やパネルディスカッションを行います。

我が国はもとより世界各国の知財制度や運用に関する最新事情を提供するイベントとして、２０１７年の初開催以降、毎年、大変多くの方のご参加とご好評をいただいております。

１０回目の開催となる今回は、日本、韓国、欧州及び米国の法曹関係者や審判官等の実務家が、知的財産紛争解決に関する最新の議論と課題について充実したプログラムを展開する予定です。

会　場

弁護士会館２階 講堂「クレオ」
東京都千代田区霞が関1-1-3
（東京メトロ「霞ケ関駅」B1-b出口直結）

参加費及び視聴費無料（要事前登録）

会場での観覧 インターネット同時配信

専用ウェブサイト
https://jsip-tokyo.go.jp

・いずれの方法であっても、専用ウェブサイトから事前の登録が必要となります。
・会場においては講演資料等の閲覧用としてタブレット端末を貸し出します。

主　催

最高裁判所、知的財産高等裁判所、法務省、特許庁、日本弁護士連合会、弁護士知財ネット

※問合せ先「国際知財司法シンポジウム２０２６」事務局
E-mail：(jsip2026@jsip-tokyo.go.jp)

後　援

外務省、経済同友会、国際民商事法センター、世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所、知的財産戦略本部、日本経済団体連合会、日本国際知的財産保護協会、日本商工会議所、日本知的財産協会、日本弁理士会、日本貿易振興機構
（令和８年９月３日現在）

※プログラムの詳細や資料、事前登録方法等につきましては専用ウェブサイトを９月上旬に開設いたしますので、是非ご覧ください。
※会場で観覧いただく場合には、写真や動画（中継・アーカイブ）に映り込む可能性があります。あらかじめご了承ください。
※YouTubeの「最高裁行政局チャンネル」には、過去のJSIPの動画をアップしているので、是非ご覧ください。

［最高裁行政局チャンネル］
YouTube